

## 長沼

長沼は long swamp という意味です。六沼のうち最も細長い長沼は、その大きさは常に変化しています。春から初夏にかけて、雪解け水や雨の量によっては、急激に上昇した水位が近くのおずまやまで達することもあります。真夏までには、おそらく地下河川を通して水が排出されて、水位が下がり始めます。沼の向こう、真っすぐ前方に見えるのは、散策路上で最も見事な赤倉岳東側の急斜面（あるいは、遠い過去の岩屑なだれが鳶の地表にたくさんの突起をつくりだした後に残された山体）の眺望です。